小中連携だより 第38号

# さいき

平成26年7月15日 発行 佐伯中学校区小中連携協議会

「水と緑のまち佐伯」では、水田の稲がすくすくとのびています。夏休みが待ち遠しい 今日この頃です。

皆様のご協力により、小中連携協議会の1学期の事業を無事に終えることができました。また、6月の「家庭学習ステップアップ週間」へのご協力ありがとうございました。 夏休み中も小学校と中学校が連携して2学期に備えての取組を進めてまいります。 今後とも、ご支援とご協力のほどよろしくお願いいたします。

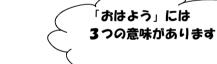
本格的な夏を迎えるとともに、子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。 日頃はなかなか子どもたちともゆっくり話す時間が取りにくいものですが、夏休み は子どもたちの生活に多少のゆとりが出てくると思います。家族で話したり、出かけ たりするにも絶好の機会ですので、少しゆっくりと向き合える時間がもてたらいいで すね。

家族がよい関係で、親も子もゆったり安らげる家庭でありたいものです。

## ◆家族で気持ちのよいあいさつができていますか









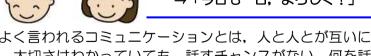


1 相手の存在を認める…

⇒「あなたはとても大切な人です!」

- 2 相手の幸せを祈る…
  - ⇒「今日も一日,無事で!」
- 3 相手との良好な関係を願う…
  - ⇒「今日も一日, よろしく!」





よく言われるコミュニケーションとは、人と人とが互いに気持ちを伝え合うことです。大切さはわかっていても、話すチャンスがない、何を話したらいいのか、その先どうつないでいったらいいのか、など構えてしまう方もいるでしょう。

難しく考えずに…, まず, 朝の『あいさつ』から。

この「おはよう!」が,一日の始めのコミュニケーションになるのです。

たとえ子どもは休みでも、「おはよう!」というあいさつで、一日気持ちよく過ごせるものです。

日頃から家族や子どもたちと話すことが少ないと感じている方はぜひ, この夏休み には気持ちのよい元気なあいさつから心がけてみましょう。

笑顔のおまけがつくと、より *GOOD!!* です。

### ◆家族が集まっていますか(何かを一緒にしていますか)

家族は最小の集団です。コミュニケーションの力を培うためにも、家族が集い顔を合わせる時間や、一緒に過ごすことはとても大切です。できるだけそういった機会をつくっていきましょう。

#### 例えば…

- \*お彼岸には家族そろってお墓参りに出かける。
- \*何かの記念日には、家族そろって祝う。
- \*休日には一緒に食事やお菓子作りをする。スポーツをする。
- \*部屋の模様替えなど、日頃できないことを手伝い合ってする。
- …など、いかがでしょう。

そして、そのことが「楽しい!」と思えれば、なおいいですね。 もし、「面倒だ」と思ったら、気軽にできることをまた探せばよいのです。













## ◆選手の皆さんを気持ちよくお迎えすることができました

さいきだより第37号でもお伝えしましたが、6月2日(月)の「つながりを深



めるデー」で行った「佐伯クリーン作戦」。みやじま国際パワートライアスロンに向けて清掃活動を行いました。

6月29日(日)の大会当日には、子どもたちも精一杯の声援を選手の皆さんに送りました。

競技中にもかかわらず選手の皆さんも手を振って声援に応えてくださいました。

## ◆小学校4校合同野外活動 7月29日(火)~7月31日(木)

今年度の野外活動は、三滝少年自然の家にて2泊3日で実施します。野外活動に向けて各校での取組はもちろん、小学校4校の担当者が数回にわたり浅原小学校に集まって子どもたちにとって安全で有意義な活動となるようにしっかり準備をしています。活動の様子は、次号の小中連携だより「さいき」でお伝えできればと考えています。